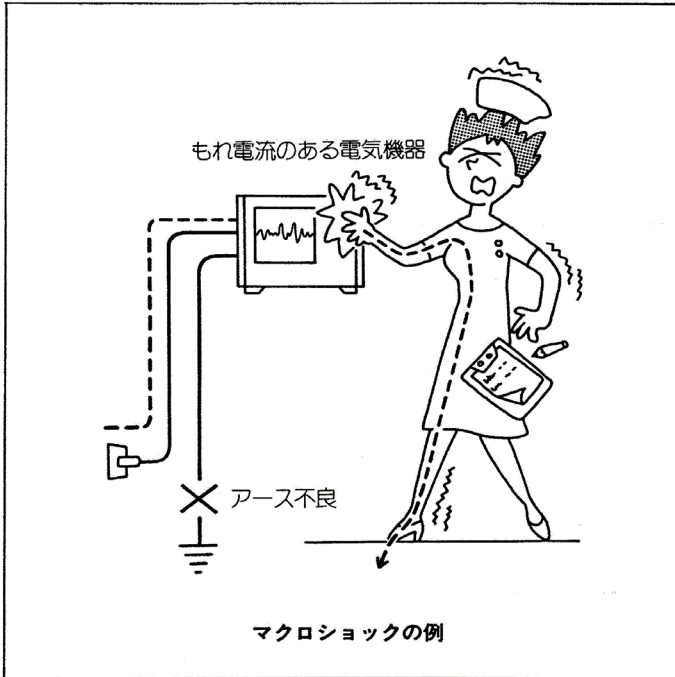


<マクロショック>

漏れ電流のある電気機器に触れると、ビリビリする場合など、電流が体の表面から流れ込み、体内を通り、再び体の表面へ出る場合の電撃をマクロショックと呼びます。



<マイクロショック>

電極が体内に挿入される場合など、組織（特に心臓）に直接電流が流れ込み、人体の内外に出る場合をマイクロショックと呼び、特に医療の場では、大きな問題とされています。

心臓カテーテルやペースメーカーなど、患者の体内に電極や導体を直接挿入する機会が多くなると機器のわずかな漏れ電流でも直接心臓に流れてしまいます。

図は、使用機器の絶縁が低下し、漏れ電流が発生しその上アースが不完全なため、患者がベッドの金属部分に触れたとたん電流が心臓から手を経由しマイクロショックが発生した状況です。

